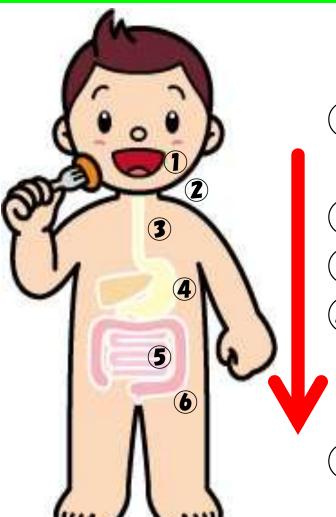
『消化器術後の方のお食事』

第193回柏の葉料理教室

2017年4月26日 (水) 12:00-14:00

国立がん研究センター東病院 栄養管理室

食べ物が消化されるまで



食べ物の通り道

1 回腔:食べ物を噛み砕く(咀嚼)

唾液と混ぜ、食塊を作る

2咽頭:嚥下反射により飲込みを行う

3食道:蠕動運動で食塊を胃へ送る

4 胃 : 1)食べた物を貯留

2)胃液と混ぜ、消化・殺菌

3)十二指腸にゆっくりと移送

5小腸:胆汁、膵液、腸液で最終段階 の消化を行い、栄養素を吸収

6大腸:1)水分・電解質を吸収

2) 糞便をつくる

食べてから排泄されるまで

2~3日間 かかります。

消化器術後の変化

- ●消化器の働きが"低下"または"消失"
 - ⇒ 身体の機能の変化に合わせた 食べ方・食事選択が必要
- ●消化器術後の食事トラスル
 - ⇒ 嘔吐、つかえ、胸焼け、むかつき、込み上げ 腹満感、動悸、脱力感、下痢、便秘 など

食事の工夫で予防·改善できる場合も多い 1) 食べ方 2) 食事量 3) 食事内容

消化器術後に伴う症状

★消化吸収力が低下する ★手術により、腸管が癒着する可能性がある

つかえ感、込み上げ、胸焼け等

食事量が減る、込み上げ、胸焼け、満腹感、下痢、便秘、ダンピング等

噴門側切除 : 胃内容物の逆流、胸焼け、げっぷ

(胃上部)

|呆存:もたれ感、満腹感、胃膨満感

:ダンピング症候群、腹痛、消化不良、下痢

胃から小腸に食物が流れ込みやすい (胃下部)

:ダンピング症候群、腹痛、消化不良、下痢

食道からすぐ腸に流れ込む

※ ダンピング症候群:食後不快感、食後の動悸、冷や汗、脱力感 等

腸

腹痛、下痢、便秘、通過障害、吸収障害、 腸閉塞 等

術後の食べ方(共通)

1 よく噛みましょう よく噛んで ゆっくり食べよう♪

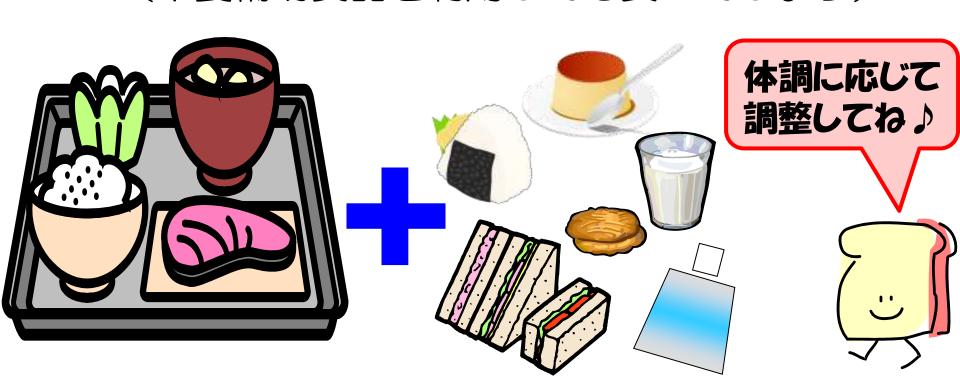
- 食べものを細かく砕く
- 消化液がよく絡み、消化しやすくなる
- 胃や食道等の消化管の形に合わせスムーズに诵過

- 2 ゆっくり食べましょう
 - 胃腸への食べものの急降下を防ぐ
 - ・ "ついつい"の食べ過ぎを防ぐ



③ ボリューム(量)に注意しましょう

- ・体調に応じ、量を増減して調整しましょう
- 一食量が少ない時は、間食で補いましょう
- ・少量で栄養価の高いものを選びましょう (栄養補助食品を利用しても良いでしょう)



4 消化の良いものを中心に摂いましょう

食べてはいけない食品はありませんが、



「消化の悪い食品の摂り過ぎ」にはご注意!!

	消化の良い食品	消化の悪い食品
主 食	お粥 ごはん うどん パン 麩	玄米 スパゲティ ラーメン 焼きそば
主 菜	脂肪の少ない肉 (鶏 豚 牛) 魚類 (かれい 鮭 帆立 牡蠣 半片) 卵料理 卵豆腐 納豆 豆腐	脂肪の多い肉(ベーコン・ハム バラ肉) 脂肪の多い魚(鰻 鯖 鰤 等) いか たこ 貝類
副菜	キャベツ ほうれん草 小松菜 白菜 大根 かぶ 人参 玉葱 南瓜 じゃが芋 里芋 等の煮物や茹野菜	ごぼう たけのこ コーン 山菜 きのこ さつま芋 こんにゃく 白滝類 海藻類
果物	りんご メロン バナナ 桃 果物缶	パイナップル 梨 柿 ドライフルーツ

その他 牛乳 乳製品 バター マヨネーズ 天ぷら

5 過度の刺激は控えましょう



- 香辛料、濃過ぎる味付け(酸味・甘味・塩味) のものを摂り過ぎないよう注意しましょう
- 香辛料等は、香り付け程度にとどめましょう
- アルコールは控えましょう
- 熱過ぎる・冷た過ぎるものは温度調整をしましょう

6 食後はゆったりと過ごしましょう



- ・食後30分程度は、横にならないようにしましょう (食後、直ぐ横になると逆流感や胸焼けの原因となる)
- 食直後の運動は控えましょう

(胃切除後・食道術後の場合、ダンピングの誘因となる)

食事アップ(特に胃・食道切除の場合)

体調がよい時にチャレンジ

各料理ティースプーン1杯程度多めに食べてみる



何日間かその量で体調をチェック



〇 調子よい その量はOK × 調子よくない 少し前の量に戻す

すすんだり ↑ もどったり ↓ 自分のペースで 焦らず食べましょう ♪ ♪



食事にトラスルがあった場合

- ●食べ方のポイントを見直しましょう
 - ☑よく噛む
 - ☑ 時間をかけて、ゆっくり食べる
 - ☑ 量は一度に増やさず段階的にUP
 - ☑ 量が少ない時期は、間食も補う
 - ☑ 消化のよい食べ物から、 徐々に選択肢を広げていく



消化が良く食べやすい術後メニュー

○ 軟飯~とろっとコンソメス一プ(234kcal たんぱく質6.8g 食塩相当量1.0g)

長芋を活かして簡単にとろみ付け スープをかけて簡単リゾット風♪

Oジューシー車麩ピカタ

(170kcal たんぱく質10.2g 食塩相当量1.3g)

お麩を用いたお肉の代替レシピ スープを染み込ませた軟らか食感

OエネルギーUP♪チーズ白和え

(90kcal たんぱく質4.2g 食塩相当量0.5g)

和え衣にクリームチーズを追加♪ 小鉢料理から充実した栄養を摂取

〇のど越し良好!!桃わらび餅

~カルピス桃ソース

(93kcal たんぱく質0.7g 食塩相当量0.0g)

のど越しの良い手作りわらびもち 乳酸菌飲料のソースで整腸作用も

栄養量 エネルギー587kcal たんぱく質21.9g 食塩相当量2.8g



軟飯~とろっとコンソメス一プ

●材料(2人分)

精白米

90g

豚挽き肉

30g

長芋

60g

玉葱

中1/10個

おろし生姜

小さじ1

サラダ油

小さじ1

水

1カップ強

コンソメ顆粒

小さじ1

醤油

小さじ1/3

- ●作り方
- ①炊飯器に米、倍量の目盛に水を合わせ、通常炊飯する。
- ②長いもは皮をむき、粗みじん切り程度にする。 (袋に入れ、麺棒などで叩いてもよい)
- ③玉葱は皮をむき、みじん切りにする。
- ④熱した鍋にサラダ油をしき、豚挽き肉を炒める。③、 おろし生姜を加え、しんなりするまで炒める。
- 54に水、コンソメ顆粒、醤油を加え一煮立ちさせる。
 - ②の長芋を加え、さつと煮る。器に盛る。

ジューシー車麩ピカタ

●材料(2人分)

車麩 2枚

鶏がらスープ 小さじ1/2

湯 1/2カップ

小麦粉 大さじ1

鶏卵 M玉2/3個

パン粉 大さじ2/3

粉チーズ 小さじ1

パセリ 2g

サラダ油 小さじ1

トマトケチャップ

小さじ2 中濃ソース 小さじ2 レモン汁 小さじ1/2

ブロッコリー 60g 人参 1/4本

バター小さじ1砂糖小さじ1/3コンソメ顆粒小さじ1/2

- ●作り方
- ①ボウルに湯を入れ、鶏がらスープを溶かす。 車麩を入れ、しっかりと戻す。
- ②軽く水気を絞り、小麦粉をまぶす。
- ③ボウルに鶏卵、パン粉、粉チーズ、刻んだパセリを入れ、 混ぜ合わせる。②をくぐらせる。
- ④熱したフライパンにサラダ油をしき、③を焼く。両面を焼き、 蓋をして蒸し焼きにする。
- ⑤容器にトマトケチャップ、中濃ソース、レモン汁を入れ、混ぜる。
- ⑥ブロッコリーは小房に分け、茹でる。 人参は皮をむき、半月切りの薄切りにし、茹でる。
- ⑦鍋にバター、砂糖、コンソメ顆粒を入れ、火にかける。 ⑥を加え絡める。
- ⑧器に4を盛り、5をかける。7を添える。

エネルギーUP♪チーズ白和え

●材料(2人分)

ほうれん草 80g

.人参 10g

木綿豆腐 60g

クリームチーズ

30g

砂糖 小さじ1

塩 ひとつまみ

醤油 小さじ1/2

- ●作り方
- ①ほうれん草は茹で、冷やし、よく水気を絞る。4~5cmに切る。
- 2人参は皮をむき、千切りにし、茹で、冷やす。よく水気を絞る。
- ③ボウルに水気をきった木綿豆腐、クリームチーズを入れる。 なめらかになるまで、泡だて器等でよく混ぜ合わせる。 砂糖、塩、醤油を加え、さらによく混ぜる。
- 43に1、2を加え和える。器に盛る。

のど越し良好!!桃わらび餅 ~カルピス桃ソース

●材料(2人分)

<桃わらび餅>

わらび粉 18g

黄桃缶 60g

水 大さじ2

砂糖 小さじ2

<カルピス桃ソース> カルピス 10g

黄桃缶 30g

- ●作り方
- ①黄桃缶をミキサーにかけ、わらび餅用とソース用に分ける。
- ②鍋にわらび粉、わらび餅用黄桃缶ミキサー、水、砂糖を入れる。 よく混ぜ合わせ、木べら等でかき混ぜながら加熱する。 半透明になったら、弱火にし、さらに練る。
- ③水で濡らしたバットに入れ、粗熱を取る。 手で生地を一口大に切り、丸める。 水を張ったボウルに落とす。
- ④ざる等にあげて水気を切り、器に盛り付ける。
- ⑤ソース用黄桃缶ミキサーにカルピスを加え、混ぜる。④にかける。

試食時のポイント

- ●現在、消化器術後の方は無理せず、食べられる量だけを食べましょう。量的負担が少なく、栄養価の高いものを間食にしてみてはいかがでしょうか。
- ●術後でない方も、食事の量や、材料の固さ等をみながら試食をしてみてください。
- ●食事摂取量は個人差があります。無理して完食はしないようにお願い致します。



